



# 【事例から学ぶ】 A I 関連発明の着眼点と A I 開発契約における留意点

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。  
※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

## 《開催要領》

日時▶ 2019年2月6日(水) 14:30~17:00  
会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

WEBセミナー配信期間 ▶ 2019年2月13日(水)~2019年3月6日(水)

## 《 WEBセミナーとは 》

WEBセミナーは、企業研究会で開催するセミナーを収録し、「WEBセミナー配信期間」中にパソコンやスマートフォン等で視聴できるサービスです。セミナーに参加したいが開催日に予定がある、開催会場が遠方で参加が難しい、など、様々な制約がある方にお勧めいたします。(※WEBセミナーは、セミナー当日の模様を簡易編集して提供するものです。)講義資料はPDF資料での提供となりますが、都合により、セミナー当日の映写使用/配布資料と異なる場合がございます。また、講師への質問は、一部のセミナーを除きお受けすることができません。予めご承知置き下さい。

【講師】特許業務法人磯野国際特許商標事務所 代表社員/人工知能ビジネス創出協会 理事 町田 能章氏  
1996年3月 早稲田大学理工学部土木工学科卒業 1998年3月 早稲田大学大学院理工学研究科建設工学専攻修了  
建設会社勤務を経て、2001年3月磯野国際特許商標事務所に入所 2003年11月弁理士登録、2008年1月特定侵害訴訟代理業務付登録 2014年4月、事務所の法人化に伴い代表社員(所長)に就任特許等の出願業務、権利化業務、侵害訴訟業務に従事

《申込方法》当会ホームページ (https://www.bri.or.jp) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(※申込書に記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。)  
※申込書をご送付いただく際は、ご使用のFAX機の使用状況(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

会場参加	正会員	34,560円(本体価格 32,000円)	一般	37,800円(本体価格 35,000円)
WEBセミナー	正会員	32,400円(本体価格 30,000円)	一般	35,400円(本体価格 33,000円)

会場参加 or WEBセミナー ご希望にチェックして下さい	<input type="checkbox"/> 会場参加 182048-1010	<input type="checkbox"/> WEB 182052-1010 ※利用規約・試聴動画を確認の上、申込ます。
ふりがな 会社名		
住所		
TEL	FAX	
ふりがな ご氏名	所 役	属 職
E-mail		

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。WEBセミナーにお申込の方は、後日、ID/パスワードをお送りします。  
※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。(「TOP」→「公開セミナー」→「よくあるご質問」)  
※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。  
■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: [tamiaki@bri.or.jp](mailto:tamiaki@bri.or.jp)  
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル 2F

## .....プログラム.....

### 【開催にあたって】

ディープラーニングをはじめとするAI(人工知能)の利活用が進むにつれて、ビッグデータや学習済みモデルなど新たな情報財への関心が高まり、これら情報財の保護の在り方についての議論が進んでいます。本講座では、人工知能ビジネスに必要なデータや学習済みモデル等について、特許制度による保護の可能性を整理するとともに、審査基準・特許事例を踏まえてAI関連発明の着眼点、留意点などをご紹介します。さらに、知的財産戦略本部・新たな情報財検討委員会報告書、AIデータの利用に関する契約ガイドライン等を踏まえて、データや学習済みモデルのオーナーシップ、知財契約上の留意点をご紹介します。

- はじめに
  - 本講座における人工知能のイメージ
- データ、学習済みモデルは特許で保護されるのか?
  - データ、データセットの保護の可能性
  - 学習アルゴリズムの保護の可能性
  - 学習済みモデルの保護の可能性
  - 「派生モデル」と「蒸留」を巡る特許上の問題点
  - 学習フェーズ・識別フェーズの保護の可能性
- 審査基準・特許事例から学ぶ特許取得のポイント
  - 人工知能関連発明の進歩性判断
  - 特許事例の紹介(運転者監視装置、発電量予測装置、水中探知装置、測位装置、機械学習装置など)
  - 特許取得の可能性を探る(人工知能関連発明の着眼点)
  - 特許出願を行う際の留意点
- AI開発契約における留意点(データ、学習済みモデルは誰のモノ?)
  - データ・オーナーシップ
  - 学習済みモデルは誰のモノか
  - AI開発契約における知財上の留意点
  - AI開発契約のユースケース

※最少催行人数に満たない場合には、開催を中止させて頂く場合がございます。

【WEBセミナー視聴に関する注意事項】①ご使用のパソコン/ネット環境のセキュリティ設定、動作環境によっては視聴できないことがあります。お申込の前に企業研究会WEBサイト内で試聴動画を確認の上でお申込下さい。②お申込み1名様に対して、1つのID・パスワードを発行致します。1つのIDの複数名での利用、プロジェクタ等での上映はお断りしております。詳しくは企業研究会WEBサイト内で「利用規約」をご確認ください。③WEBセミナーは協力会社である株式会社Delivaruのイベント配信プラットフォーム「Delivaru」を使用致します。お申込者様のメールアドレスを(社)企業研究会と株式会社Delivaruと共有致します。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで  
2種類のセミナーをご案内しております。